

わんわんカルテット

犬を飼うときのマナー、法律で決まっていること、犬の病気、そして犬から人へと感染する病気について学ぶために、カードゲームを利用した教材をつくりました（対象年齢5才以上）。家族や友だちなどと遊びながら、基本的な情報が得られます。また、社会で活躍する犬（ほじょ犬）について理解が広まるよう、紹介しています。パンフレットでは、遊び方とカードの内容をより詳しく解説しています。

🦴 おうちにやってきた

犬を飼う前には、家族全員で、よく話し合しましょう。どのくらいまで大きくなるのか、どんな世話をすればよいのか、どんな病気があるのかなどよく調べてみましょう。本を読んだり、同じ犬を飼っている人に話を聞いてみたり、実際に世話のお手伝いをさせてもらうことも良いでしょう。犬の平均寿命は約15年です。亡くなるまで毎日世話をし、一緒に暮らすことになります。

1. なまえ



2. ずっといっしょ



3. おせわ



4. さんぽ



参考 「ほんとうに飼えるかな？（子ども向け）」（環境省）

URL : http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/1911b.html

「飼い主の方やこれからペットを飼う方へ」（環境省）

URL : <http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/pickup/owner.html>

🦴 おやくそく

日本では、犬や人が狂犬病（赤のカード参照）にならないように、法律（狂犬病予防法）によって、①生後3か月以上の犬は居住地の市区町村役場へ登録すること、②犬は毎年1回狂犬病予防注射をすること、③犬には登録済みと予防注射済みの証明の鑑札と注射済票をつけておくことが義務づけられています（鑑札や注射済票をつけていると迷子になったときに保健所で保護されても飼い主に連絡がつき、早く見つけることができます）。これらを守らなかった場合には、罰金の対象となります。

日本国内の予防接種率が75%以下になると、国外から狂犬病が入ってきた時に、国内の犬などに感染が広がるおそれがあります。平成19年では、登録されている犬の予防接種率は75.6%（厚生労働省）、飼育頭数から推定した予防接種率では41%（日本獣医師会）と報告されています。

1. 30日



2. なふだ



3. ちゅうしゃ



4. しるし



しつけ・けんこう

犬を飼うことは、その命を預かることです。犬が快適・健康に暮らせるようにするとともに、社会や近隣に迷惑をかけないようにする責任があります。犬と人が共に生きていける社会の実現には、飼い主のモラルとマナーが必要です。環境省は動物の愛護及び管理に関する法律を定めています。

1. おいで



2. おすわり



3. まて



4. トイレ



1. しょくよく



2. けなみ



3. はな



4. ふん



参考 「動物の愛護及び管理に関する法律のあらまし」

URL : http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/1903.html

いぬがびょうきになったら

犬が感染しやすい病気は、犬回虫症、パルボウイルス感染症、ジステンパー、フィラリア症などがあります。犬回虫症は、子犬が感染していることが多く、検便し、もし感染していたらお薬を飲ませて治療します。パルボウイルス感染症も子犬が感染しやすく、重症になると亡くなることもあります。犬の病気予防のため、一般的に5種（ジステンパー、パルボウイルス感染症、伝染性肝炎、伝染性咽頭気管支炎、犬パラインフルエンザ）混合ワクチンを接種します。フィラリア症は、蚊に刺されて感染するため、夏の間予防薬を飲ませます。

1. めやに



2. せき



3. げり



4. おなか



きをつけよう

犬とその環境を清潔に保つことは病気の予防につながります。シャンプーやブラッシングで清潔にする、ノミなどを駆除（くじょ）する、小屋やケージを掃除し敷物を洗って細菌が繁殖しないようにします。

また、犬には病気をおこさなくても、人に病気をおこす病原体（細菌やウイルス）を体内にもっていることがあるので、どんなにかわいくても、口移しでえさを与えてはいけません。犬の口の中には色々な病原体がいます。また、知らない間にだ液などにふれていることがあるので、さわった後は必ず手を洗いましょう。

1. ブラッシング



2. そうじ



3. てあらい



4. キスしない



🦷 きょうけんびょう

犬も人も症状がでたら100%亡くなる病気として狂犬病があります。人は、狂犬病に感染している犬やネコ、アライグマ、キツネ、スカンク、コウモリなどのほ乳類にかまれて感染します。かまれた後、1か月以上たってから、発熱、頭痛などが始まり、幻覚、水(液体)を飲むとけいれんを起こすなどの症状がでます。そして、よだれを流し、呼吸ができなくなって亡くなります。1957年以降国内感染による患者は発生していませんが、2006年に海外で犬にかまれ、帰国後狂犬病の症状がでて亡くなった2人の例が報告されています。アジア、アメリカ、ヨーロッパなど、世界で年間3~5万人が亡くなっています。

飼い主は、年に1回4月から6月までの狂犬病予防注射期間に、狂犬病予防注射を受けさせなければなりません。

1. ほにゆるい



2. 100%



3. ちりょう



4. 5まんにん



参考 「動物由来感染症を知っていますか」(厚生労働省検疫所)

URL : <http://www.forth.go.jp/mhlw/animal/>

「海外旅行者のための感染症情報：狂犬病」(厚生労働省検疫所)

URL : http://www.forth.go.jp/tourist/kansen/20_rabies.html

🦷 まちでかつやく

まちで活躍する犬の仲間目や耳やからだの不自由な人のお手伝いをする補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)がいます。公共施設や交通機関、飲食店、スーパーなどのいろいろな場所に同伴し、からだの不自由な人の自立と社会参加を助けています。お店や施設の入口にシールが貼ってあります。補助犬と一緒に暮らせる社会をつくっていきましょう。

1. ほじょけん



2. もうどうけん



3. かいじょけん



4. ちょうどうけん



参考 「ほじょ犬」(厚生労働省)

URL : <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/syakai/hojyoken/index.html>

♪ カルテットの遊び方

「カルテット (quartett, ドイツ語)」とは、もとはイタリア語からきた言葉で、4つ組、4つ揃いを意味します。ゲームのカルテットは、ドイツではよく遊ばれているトランプゲームの一種で、4枚の絵札を集めて遊びます。



- ・ 人数は3～5人くらいが適当です。多くなってもゲームはできますが、難しくなります。
- ・ カードは32枚で、ピンク、ミドリ、ミズイロ、オレンジ、ハイイロ、アカ、チャイロ、アオの8つの色にわかれています。
- ・ 各色1から4までのいずれかの数字がカードにふってあります。
- ・ 全部のカードをよくきって、全員に1枚ずつ裏向きにして全てのカードを配ります。
- ・ じゃんけんで最初のプレイヤーを決め、その人から順に時計回りで進みます。
- ・ プレイヤーは、メンバーの誰かを指名して、自分の必要なカード(例えば「ミドリの1」)を持っているかどうかたずねます。
- ・ 聞かれた人は、そのカードを持っていたら渡さなければなりません。このときに「うそ」はつけません。
- ・ カードをもらえた場合は、その人が続けてプレイできます。はずれた場合は次の人に交代します。
- ・ 同じ色(例えば「ミドリ」)の1から4までがそろったら「カルテット」と言って自分の前に並べてください。
- ・ 全員の手持ちのカードがなくなった時に、もっとも多くの4枚組を自分の前に並べている人が勝ちです。

(ルールの補足)

- ・ 慣れてきたら、ほしいカードを「ミドリの30日」「おやくそくの30日」などとパンフレットを参考にたずねると言葉を覚えることができます。
- ・ 手持ちのカードがなくなってもゲームに参加し続けることができます。また逆に、手持ちのカードがなくなったら、そのプレイヤーは続けて参加できないようにするルールにもできます。

● 遊び方ムービー

URL : <http://www.youtube.com/watch?v=1-eWwmGz6WE> (「食の安全豆知識」カルテットゲーム)

♪ ゲームのあとで

カードを色別に数字の順番に並べてみましょう。各カードには言葉とその言葉についての解説が書いてあります。そのカードを取った人や保護者などがカードを参加者にみせながら、読み聞かせてください。

♪ カルテットいろいろ

感染症予防について生活のなかで身につけることを目的とした「せいかつカルテット」、インフルエンザと新型インフルエンザをテーマとした「パンデミックフル」、エイズ予防を目的とした「WHAT IS AIDS?」、食の安全をテーマとした「食の安全豆知識」、むし歯予防を目的とした「むし歯予防カルテット」などがあります。

わんわんカルテット

ピンク おうちに やってきた	1 ポチ 	2 ずっといっしょ 	3 おせわ 	4 さんぽ 
みどり おやくそく	1 30日 	2 なふだ 	3 ちゅうしゃ 	4 しるし 
みずいろ しつけ	1 おいで 	2 おすわり 	3 まて 	4 トイレ 
オレンジ けんこう	1 しょくよく 	2 けなみ 	3 はな 	4 ふん 
あか きょうけん びょう	1 ほにゆるい 	2 100% 	3 ちりょう 	4 5まんにん 
ちゃいろ きをつけよう	1 ブラッシング 	2 そうじ 	3 てあらい 	4 キス 
はいいろ びょうき	1 めやに 	2 せき 	3 げり 	4 おなか 
あお まちで かつやく	1 ほじょけん 	2 もうどうけん 	3 かいじょけん 	4 ちょうどうけん 

1 おうちにやってきた
ポチ



なまえをつけます

2 おうちにやってきた
ずっといっしょ



いぬは15ねんくらいながいきします
としをとってなくなるまで、いっしょに暮らし
ます

3 おうちにやってきた
おせわ



わたしたちがまいにちおせわをします

4 おうちにやってきた
さんぽ



こころとからだのけんこうにひつようです

1 おやくそく
30日



いぬをかってから30日いないに、やくしょ
(市区町村)へとどけでをしなければなり
ません

2 おやくそく
なふだ



とどけでをしたら、かんさつ(鑑札)というな
ふだをつけなければなりません

3 おやくそく
ちゅうしゃ



いぬはまいとし1かい、ちゅうしゃをうけな
ければなりません(狂犬病予防注射)

4 おやくそく
しるし



ちゅうしゃをしたら、そのしるしにちゅうしゃ
ずみひょう(注射済票)をつけなければなり
ません

1 しつけ
おいで



よんだらくるようにします

2 しつけ
おすわり



アイコンタクト（犬の目を見る）とおやつをつかって「おすわり」をおしえます

3 しつけ
まて



アイコンタクト（犬の目を見る）とおやつをつかって「まて」をおしえます

4 しつけ
トイレ



きまったところで、トイレできるようにしつけます

1 けんこう
しょくよく



ごはんをたべのこしてないか、たべすぎてないかきをつけます

2 けんこう
けなみ



けなみにつやがあるかどうかで、びょうきかどうかわかります

3 けんこう
はな



ねつがあるかどうか、はな（鼻）でわかります

4 けんこう
ふん



ふん（糞）で、びょうきかどうかわかります

1 きをつけよう
ブラッシング



からだをあらったり、ブラシをかけたりして、
いぬをきれいにします

2 きをつけよう
そうじ



いぬのおうちやねどもきれいにします

3 きをつけよう
てあらい



せっけんでて(手)をあらって、びょうきがうつ
らないようにします

4 きをつけよう
キスしない



いぬとキスをするとびょうきがうつるこ
とがあります

1 まちでかつやく
ほじょけん



もうどうけん、かいじょけん、ちょうどうけん
のことを、ほじょけんといいます

2 まちでかつやく
もうどうけん



め(目)のふじゆうなひとをゆうどうします

3 まちでかつやく
かいじょけん



からだのふじゆうなひとのであし(手足)と
なってはたります

4 まちでかつやく
ちょうどうけん



みみ(耳)がふじゆうなひとにおと(音)を
しらせませす

1 いぬがびょうきになったら
めやに



こいぬがかかることがおおく、めやに、はなみず、ねつなどがでます（ジステンパー）よぼうちゅうしゃ（予防注射）があります

2 いぬがびょうきになったら
せき



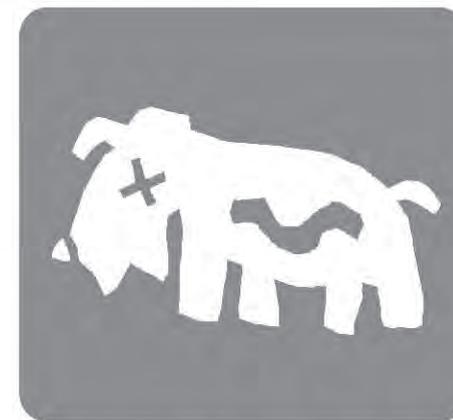
しんぞうのなかにむしがつまって、せきがでたり、おなかにみずがたまったりします（フィラリアしょう） おくすりでよぼうできます

3 いぬがびょうきになったら
げり



はげしいおうと（嘔吐）やげり（下痢）で、なくなることがあります（パルボウイルスかんせんしょう） よぼうちゅうしゃがあります

4 いぬがびょうきになったら
おなか



おなかのなかにむしがいると、おうと（嘔吐）やげり（下痢）、おなかがふくれたりします（かいちゅうしょう）

1 きょうけんびょう
ほにゆうるい



きょうけんびょう（狂犬病）は、いぬだけでなくねこやこうもりなどのほにゆうるい（哺乳類）のびょうきです

2 きょうけんびょう
100%



どうぶつもひとも、きょうけんびょう（狂犬病）にかかったら、ほとんど100%なくなってしまいます

3 きょうけんびょう
ちりょう



きょうけんびょう（狂犬病）かもしれないいぬなどにかまれたら、すぐにワクチン（ちゅうしゃ）を6かいうちます

4 きょうけんびょう
5まんにん



まいとし、アジアやアフリカをちゅうしんに、5まんにんいじょうがなくなっているといわれています

